

原地域だより

平成25年度 第4号

原地域センター

TEL & fax 429-0013

「植樹祭」



平成26年2月22日

七つ池公園近くの原自治協議会植樹の森で、植樹祭が行われました。

原小学校から児童・保護者・先生ならびに、原財産区議員・原自治協議会役員など70名の皆さんにご参加いただき、600本のスーパー松苗を植樹することができました。植樹作業後は、参加者全員で温かい豚汁と弁当で会食し、交流を深めました。

今年度の《原自治協議会年間事業》を全て無事終了することができました。

原地域皆様のご理解・ご協力に厚くお礼申し上げます。



参加者のみなさん
毎年ふれあいを楽しみにされています



「大きくなってね」と親子で…

松苗の植樹



こちらはお父さんと参加組



藏田市長も…

大自然の中 森林浴

昼食は お弁当
温かい豚汁



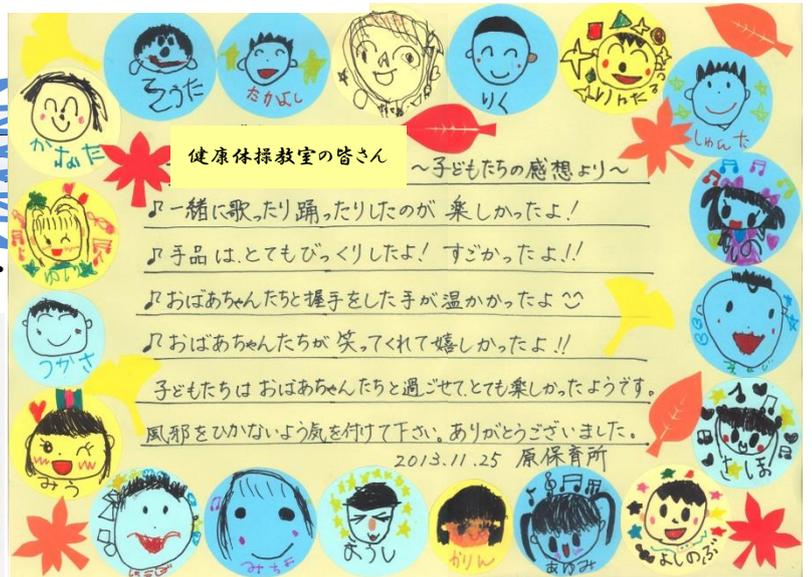
原小学校の先生方
お忙しい中 ご参加 感謝いたします



※植樹祭の写真は原地域センターに掲示しております

原保育所で 交流会

① 健康体操教室のみなさんと



☆☆お礼のお手紙をいただきました☆☆

② 発表会劇 鑑賞会(再演)

「戦争はやめろ!」子ども達の叫びを聞いてください。

かわいそうなぞう

日時 平成26年1月24日(金) 10:00~11:00

場所 原保育所遊戯室

出演 原保育所年長組

協力 健康体操教室の皆様
寺西コーラスの皆様

戦争の悲劇園児訴え

東広島市八本松町の原保育所で24日、年長園児19人が、平和を訴える劇「かわいそうなぞう」を住民に披露した。昨年10月の発表を見た観客から「もつと多くの人に見てもらいたい」などと強い要望があり、再演した。第2次大戦中の上野動物園(東京都)で、暴れると危険として餓死させられたゾウを描いた物語。約30人を前に、餌をもらえずやせ細っていくゾウや苦悩する飼育員を生き生きと演じた。近くの上野妙子さん(86)は感動して涙が出た。戦争のな

東広島「かわいそうなぞう」再演



【平成26年1月24日 中国新聞より】

「地域の方々と交流したい!」原保育所長先生に熱心なお誘いをいただき、保育所で交流会がありました。

10月に健康体操教室の10名が、手品の披露や子供さんたちといっしょに童謡を合唱されるなど、楽しいひと時を過ごされました。原保育所のみなさんは、「誰のものでもない。原地域のみんなのおばあちゃん達」と熱烈大歓迎でした。

また、1月には自治協議会役員もご招待いただき、こどもさんたちの劇を鑑賞しました、熱演にふれ目頭が熱くなりました。平和の尊さに感謝し未来に守り繋げていきたいものです。

今冬は積雪が多く、木漏れ日や小さなつぼみからも《春》をすぐ思い出したくなる厳しい毎日でした。

4年に一度のオリンピックの場で心技体全てベストをベスト表現する難しさを目の当たりにしました。県内では冬季食中毒に注意必要と報道があるなど…平成26年は『体について考える一年』になるのでしょうか?

原地域センターでも来年度は健康教室など計画しております。詳細等は、原地域センターまでご連絡ください。

TEL082-429-0013